



長崎がんばらば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会
バスケットボール競技

競技記録

成年男子準決勝

主審 吉橋 雅一 (愛知)

副審 有澤 重行 (山口)

富島 健司 (京都)

福岡 71

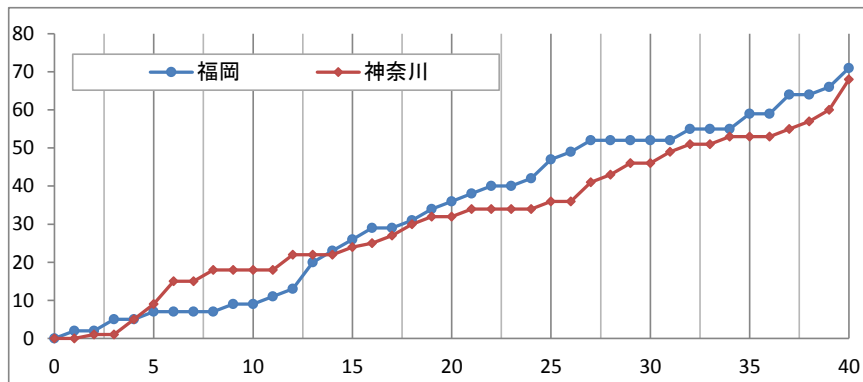
○

9 - 18
27 - 14
16 - 14
19 - 22
-

68 神奈川

●

No. 20G-2 日時: 2014年10月20日(月) 11:55 会場: 三菱重工総合体育館



福岡

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	古野 拓巳	12	2	2	2	1	4	3
5	* 田中 喜陽	10	0	4	2	0	8	2
6	* 織田 秀司	5	0	2	1	0	7	1
7	* 吉満 俊孝 (C)	2	0	1	0	2	0	2
8	中深迫 諒太	0	0	0	0	2	1	0
9	赤星 雄平	11	3	1	0	4	6	3
10	* 松谷 直人	0	0	0	0	0	2	1
11	三友 康平	9	0	0	9	1	4	3
12	柚木 毅	-	-	-	-	-	-	-
13	村瀬 敦希	11	2	2	1	3	4	1
14	* 毛利 孝志	11	0	5	1	3	6	0
15	熊谷 駿	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	山口 健太郎	-	-	-	-	0	-	-
合計		71	7	17	16	16	42	16

神奈川

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 坂口 貴 (C)	7	0	3	1	1	10	1
5	梅林 聡貴	7	1	2	0	1	0	1
6	* 成瀬 新司	16	1	5	3	2	8	2
7	傳田 知也	-	-	-	-	-	-	-
8	* 吉田 司	0	0	0	0	4	1	5
9	増川 翔太郎	3	0	1	1	2	1	0
10	岩田 涼太	14	2	3	2	3	0	0
11	* 木村 勇太	8	1	2	1	1	6	1
12	松本 怜	2	0	1	0	3	3	2
13	福田 洋介	0	0	0	0	0	1	0
14	* 本郷 友敬	11	3	1	0	1	5	0
15	森田 洋介	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	小山 泰介	-	-	-	-	0	-	-
合計		68	8	18	8	18	35	12

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦 評

準決勝、激しいディフェンスが持ち味の福岡県と、昨日の試合で大逆転勝利をおさめ、勢いに乗る神奈川県との対戦。第1Q、神奈川はゾーンディフェンス、福岡はマンツーマンディフェンスでスタートする。福岡は、#5や#14を中心にインサイドにボールを集めるがなかなか得点することができない。一方神奈川は、#6のカットインプレーや#14の2連続スリーポイントなどでリードを奪い9対18で第1Qを終える。第2Q、福岡が#11のゲームメイクによる活躍で徐々に息を吹き返す。そして残り7分で#13のレイアップ、#4のスリーポイントで逆転。福岡の激しいディフェンスが次第に機能し始める。さらに#9、#13のスリーポイントで神奈川を突き離す。しかし、神奈川は#6のバスケットカウントやアウトサイドシュートで32対36とし、4点差で踏みとどまる。

第3Q、両者マンツーマンディフェンスでスタートする。じわじわと福岡のディフェンスが神奈川を苦しみ、オフェンスでも#5のインサイドプレーや#4のスリーポイントで残り5分13点のリードを奪う。たまたま神奈川はタイムアウト。その後、福岡は#4の1対1や#9のスリーポイントで突き離しにかかるが、神奈川は#12のドライブ、#10のスリーポイントなどが決まり52対46で第3Q終了。第4Qは一進一退の攻防が続き、残り4分を切ったところで福岡#9のスリーポイントが決まり、9点のリードを奪う。神奈川のタイムアウト後、神奈川#4のインサイドプレーや#11のリバウンドシュートが決まるが、福岡も#5、#14のインサイドプレーで対抗。残り2分を切ったところで、福岡がこのまま逃げ切るかに思われたが、神奈川#11、#14のシュートが決まり、4点差。最後は神奈川がファウルゲームに持ち込むが、福岡#11がフリースローを落ち着いて決める。残り48秒、粘る神奈川も#10のフリースローと#14のスリーポイントで1点差まで詰め寄る。しかし、神奈川ファウルにより福岡#11がフリースローを1投決め、2点差。神奈川#6が1対1から同点ゴールを狙いに行く。このシュートはリングに嫌われるが、リバウンド争いで、福岡がファウルをし神奈川に2本のフリースローを与えてしまう。しかし、それが1投しか決まらない。神奈川はファウルゲームに持ち込むがこれがアンスポーツマンライクファウルとなり、最後は福岡#11が落ち着いてフリースローを2投決め、71対68の3点差でゲーム終了。福岡の落ち着いたゲーム運びが神奈川の勢いを止めた試合だった。

記載者 高田裕己 (所属) 長崎県バスケットボール協会